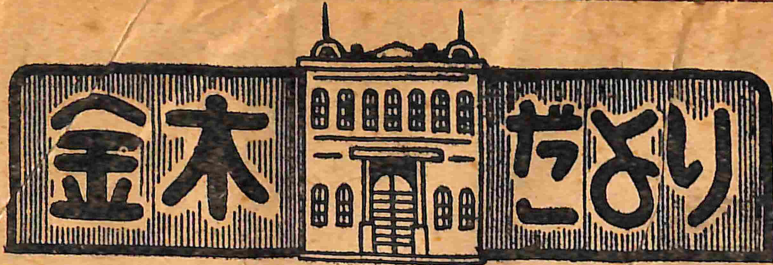


教育委員の選挙は二月二十八日です

発行所 金木町印刷所 東奥日報社印刷局

金木だよりは各世帯毎に一冊ずつ無料配布いたしております。



納税標語に

総務課野宮氏一席

二月十五日の午後三時半から四時三十分間の納税標語を募集して...

31年度当初予算

本年度より一千万円減 六千五百万円の線か?

地方財政の健全化が叫ばれてから久しいが、事情は一向に好転し...

部公民館の修築なる

青年團員、部落民等の手で沢部公民館は沢部青年団長吉田...

諸子の責任重且つ大

自由は輝かしい一生を約束

金木町長 花田

風雪の襲撃を避けて、本日ここに成人の式に参加する前達に希望を...

要請数量の一三・三割

三十年産米完納

要請数量が百二十三の五万五千九百九十七俵で全部完納という上々...

地方財政再建法 促進特別措置



総額六億円の赤字を抱えている...

適用受けるがよい

自治庁側の意向

一月三十日の東北ブロック再建法説明会に出席して...

六・三制でなやんだ

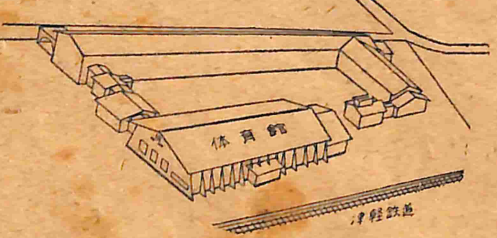
金中屋体春早々に完成

昭和二十四年火災で焼失した金木中学校校舎のほぼほぼ...

火事の現場を

電話で知らせる方法

①電話の交換手に対して先ず『火事』と知らせ、次に消防所...



教育委員の選挙は二月二十八日です

交拂いを十分加味し、事業費を出資する限り重点的に配分したはつきりした性格をもった健全財政...

① 歳入に關する事項 本年度及び昨年度(三十、二十九年度)の実績と徴収成績を考慮し...

② 歳出に關する事項 健全財政確立のため、財源の重点的配分により経費効率の上昇を図る。

③ 歳入に關する事項 本年度及び昨年度(三十、二十九年度)の実績と徴収成績を考慮し...

町村合併と農協統合

発展の可能性が増大

統合はばむ性格の相違

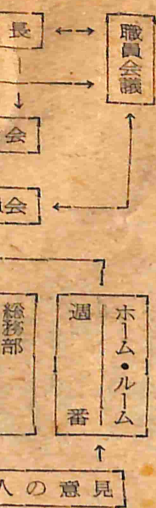
町村合併については促進法があり、その運動も法的根拠があり、強力に推進できるが農協の統合は、自由の法則に基くので、単なる経営合理化運動として発展し、法的な推進力をもたないから容易でない。其の健全組合と赤字組合との統合につき、村長、農協議長等は、赤字対策につき、あるいは融資、あるいは助成し運動に支障なきよう便宜を与える案を出すが、最後の統合の線まで進めなかつた例もある。

町村合併については促進法があり、その運動も法的根拠があり、強力に推進できるが農協の統合は、自由の法則に基くので、単なる経営合理化運動として発展し、法的な推進力をもたないから容易でない。其の健全組合と赤字組合との統合につき、村長、農協議長等は、赤字対策につき、あるいは融資、あるいは助成し運動に支障なきよう便宜を与える案を出すが、最後の統合の線まで進めなかつた例もある。

新しい教育は、新しい人間像を理想として新しい方法により営まなければならない。而して新しい教育は単なる個人の信念とか独善によつて営まれるものでなく、常に正確な資料とそれに対する妥当な判断の下に企画し実践されなければならない。現在の教育が、地域社会の実態に適合する学習、生徒の個性伸長、そしてそれを通しての社会への協力が強く主張されているものと考へられる。そしてこのような観点の上で特にその性格を直接反映する学習として中学校においては『特別教育活動』と呼ばれるものがある。実際の活動の指導に当るわれわれも、これが運営に当つてはその育成に鋭意努めて来たが、今日においてもまだ多分に研究の余地と疑問を持つものである。今本校の実施する特別教育活動中生徒の文化活動面の大綱を述べて御批判を乞ふものである。

我が校の文化活動(三)

生徒の個性伸長が主眼



一、現在までの経過
本校は生徒約一五〇(男二一、女二八)教職員九名(男五、女三)六学級で、クラス平均四〇名の生徒を収容している。本校が特別教育活動の組織を新しく考え強力に構成したのは、昭和廿八年度にはじまり、文化活動の組織もこの中に含まれる。

校内生活における生徒の活動
総務部 五名 五〇〇円
部名 部員 予算

音楽部 一〇 一、四〇〇
英語部 一四 一、四〇〇
文芸部 一七 一、〇〇〇
習字部 二〇 五〇〇
舞踊部 三三 一、九〇〇
弁論部 〇 〇
計 一三三 一六、四〇〇

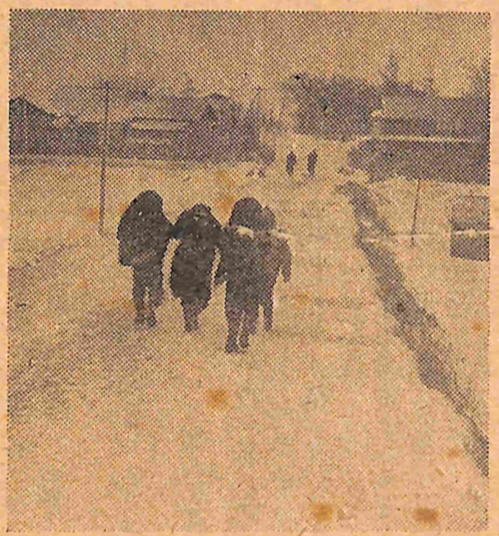
組織は右の表のようになり、これが相互の連絡および総合的な活動の企画は中央委員会でなされる。

本年度特に目立つた活動は文芸部の多数に上つたが、第一学年、

とも可能である。近來交通、運輸、通信機関の普及、促進は経済的距離の短縮となり、昔日のごとく小区域を固執する傾向は非常に薄らいた点も考え、町村合併に伴う農協統合も、これに同調する地帯もあろうである。また従来農協統合の隘路も、町村合併により旧来の部族意識が実利に目ざめ、協同意識への飛躍もあろうことである。その好機を逃しなさいことが望ましい。しかし一般的には、町村合併の動向を見定めて大統合に進みたいものである。敢て後進性を謳歌するものではないが、農協経済の歩みは漸進でも、健全性を失いたくないからである。

町村合併と農協統合の隘路も、町村合併により旧来の部族意識が実利に目ざめ、協同意識への飛躍もあろうことである。その好機を逃しなさいことが望ましい。しかし一般的には、町村合併の動向を見定めて大統合に進みたいものである。敢て後進性を謳歌するものではないが、農協経済の歩みは漸進でも、健全性を失いたくないからである。

部は従来から種々な面で行われてきた。しかし生徒個々の考へを引出す場と、それを活動へ展開させる民主的な話し合いの方法が必要であると考え、本校が特別教育活動の組織を新しく考え強力に構成したのは、昭和廿八年度にはじまり、文化活動の組織もこの中に含まれる。



四つん這いで通う

金木小学校通り

毎冬がくれば、小学校(冬)以前には危険防止というこ校へ通う低学年の生徒さん(冬)の御足元は「吹雪の学校通り」を考へれば子供のことを心配で……と口を揃えて言っている。風の強い日は大人も吹雪は言われる通りは、以前は道路の両側にランカンみたいなものを作っていたことを記憶しているが、なんとかしていただけないものでしょうか。(寺町 心配生)

展開の可能性が増大する。①事務能力の向上 職員は二、三倍になり、有能者を集めることも出来、分担も出来、縦横連絡もし易いから事務能力の躍進が期待出来る。②経営が合理化されるから、組合員の信頼感が増し、取引上の信用も増す。③弱小組合が解消し、組合員の受益が増大し、組合もまたその使命を完了することが出来る。④役員ら有能者が集まりましよう。

ただ農協は村民との日常取引が密接であり、頻繁でなければならぬので、理想に走り、現実を無視することは許されない。実情に即して、あるいは新町村一組合として地域事情を考慮して、出張所をおき、組合員日常の便に備えることも出来よう。それにしても、最大の悩みは、農協の関心が一般に薄らることである。それは理解力の薄さにも原因がある。しかし依存心が強くても、信頼しているのではないとすれば、合併も統合も合併に帰することになる。故に農協運動を第一義として取計られるべきである。



部の活動状況の報告、校内生活活動の企画等。

昨年より五・八割増

金木高等学校の志願者は一月三十一日をもつて締切したが、男子六八名、女子六三名、計一三〇名で昨年の志願者数に比して約五八%の増加を示し、同校が新校舎完成とともに地域社会の認識を一段と深めたことを雄弁に物語っている。なお志願者に対する学力検査は二月二十九日午前九時から同校において行われることになっている。▽金高卒業生の行先は決まる。弘前女子短期大学一名である。

昭和30・31年度の各小学校入学生徒数比較表

学校名	昭和30年度	昭和31年度
金木小学校	八九	七九
大東ヶ丘分校	五	五
川倉小学校	三四	一七
藤田小学校	一八	一八
嘉瀬小学校	四九	七一
喜良市小学校	五二	五二
合計	一四七	一五二

校歌紹介
嘉瀬小学校校歌
作詩 小野 正文
作曲 清野 健

